

「高機能不織布」で、高知から 世界で知られる企業へ！



高知で
働く先輩
No.25

三昭紙業株式会社

こばやし のぶ き
小林 宣輝さん(出身地/広島県世羅町)

【さんしょうしぎょう】
会社・仕事の魅力

頼りになる先輩がいる 大手メーカーの製品に使われている 年間で勤務日が決まっていて予定が立てやすい

MESSAGE

高知で働きたい方へ メッセージ

高知の働きやすい環境は 魅力です！

広島からきた私にとって高知は第二のふるさと。営業先でもプライベートでも人のあたたかさに触れることが多いですし、食も豊か。ここでの暮らしが気に入っています。海釣りもこっちにきて始めました。楽しみがあると仕事にも全力で取り組みますね。

製造部門も積極採用中！
会社見学会もやっています。



土佐和紙の伝統と最先端の製紙技術を活かした製品を提案！

1967年の創業以来、紙の加工メーカーとして技術を磨いてきた「三昭紙業」。現在はグループ会社である三和製紙で製造される不織布原紙を最終製品に加工し、大手メーカーのOEMでのフェイスシートなど化粧品関連や介護用商材、また自社製品である除菌シートやキッチンペーパーなどの製造販売を行っている。出身でもある広島県内で工場勤務をしていた小林さんは、奥さまのご実家である中土佐町に移住。「毎日変化がある仕事がしてみたい」と営業職に絞って転職先を探すなか、同社との縁があり昨年の4月に入社した。約8ヶ月間の研修のち、今年に入って晴れて営業部に所属。現在先輩社員と営業先を回り、主に自社製品の提案をしている。地元広島で飲食店を営む友人に同社のキッチンペーパーを紹介したところ、良さが伝わって採用してもらえたそうで、自分の提案でお客様と製品を繋げられることもやりがいだ。もともと営業経験がなく、トークにあまり自信がなかった小林さん。それだけに相手の立場をふまえ、どうすれば伝わりやすいかを意識してコミュニケーションをとっているのだそう。高知商業高校の学生と商品開発を行うプロジェクトも進行中で、社外とも関わりつつ自社製品の開発と認知度向上にも注力している。まずは高知県内の方に、そして全国へひいては世界で「三昭紙業」を知ってもらおう力になりたい」とフレッシュに抱負を語ってくれた。

DATA



三昭紙業株式会社

高知県土佐市北地2424-7 TEL/088-854-0521

▷代表者/森澤 正博 ▷創業/昭和42年
▷売上高/約40億円 ▷従業員数/200名

HP/https://www.sanshoshigyo.jp

HPをチェック

